

稲沢白寿苑だより

稲沢白寿苑がオープンしました!

平成三十一年四月一日、稲沢市治郎丸の地に、特別養護老人ホーム「稲沢白寿苑」がオープンいたしました。

オープンに先立ち行われました内覧会には多数の方々にお越し頂き、職員一同身が引き締まる思いでオープン初日を迎えました。これから稲沢市の皆さんに喜んでいただける施設となるべく日夜努力を重ねて参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

「稲沢白寿苑」は、定員一〇〇名の特別養護老人ホーム(特養)と、定員二〇名のショートステイ、定員三〇名のデイサービスの複合施設としてオープンいたしました。五月一日現在は特養の入居者様が五〇名となっておりますが、順次受け入れを進めて参りますのでお困りの方がおられましたら是非お声掛けくださいますようお願いいたします。



稲沢白寿苑を運営する社会福祉法人白寿苑は、今から三十七年前に犬山市に特別養護老人ホーム「犬山白寿苑」を開設いたしました。それ以来、地元犬山において福祉の拠点としての重責を担い、長らく地域福祉に貢献してまいりました。

平成一二年からは介護保険制度が始まり、福祉ニーズも多様化する中、地域の皆様に頼られる施設となるべく多様なサービス展開をしてまいりました。この度の「稲沢白寿苑」開設においても、稲沢市様からのご要望を受け、少しでも地域の皆様のお役に立てる施設になるためしっかりと準備を重ねて今日のオープンとなりました。まだまだ目指す理想の施設には至らないかもしれませんが、施設長を中心に職員が一丸となって皆様のお役に立てるよう研鑽を重ねて参りますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

(柳生 朋秀)



医務室より

木々の若葉が日一日と、その色を濃くし、春の息吹を感じる季節となりました。町には真新しいランドセルを背にしたピカピカの一年生や、まだ慣れないスーツに身を包んだ若者等多くの人が、新しい環境の中でチャレンジを始めました。そしてこの四月、稲沢白寿苑が開設され、三月の研修・準備期間を終え、それぞれが希望を胸に各職場へと向かいました。

これから、多くの利用者様・家族様の方々と出会い、ケアを通して看護専門職として、一步一步着実に進んで行きたいと思ひます。

『利用者様・家族様の思いを大切に、確かな判断力と温かい心で、信頼される看護』を実現出来るよう、医務室と他部門とコミュニケーションをはかり、連携して行きたいと思ひます。



さて、最後になりましたが、五月十二日は『看護の日』です。これからの少子高齢化社会を支えるために、家庭や地域、職場等社会全体で、「看護の心」「ケアの心」「助け合いの心」を育み一人一人分かち合うことが出来れば、大きな力になることと思ひが込められています。

メインテーマは、『看護の心をみんなの心に』です。皆様の心の片隅に留めて頂けると幸いです。

(木村 さおり)

卓ユニット 笑顔の介護



四月から卓ユニットのリーダーを
させていただいております山田直義
です。

開設から一カ月が経ち、入居者様
も少しずつ生活に慣れてこられ笑顔
が絶えない日々を過ごしていただい
ております。時には冗談を言い合ひ、
「あー今日もたぐさん笑ったね」「あ
りがとね」との声も頂き、もっと楽
しく過ごして頂けるよう努めて参り
たいと思います。

まだ入居されて間もないため不安な
様子の方もおられますが、積極的に声
をかけさせていただき信頼関係を築
いていきたいと思っております。

『ユニットケアII生活の継続』を常
に意識し、今その方が何をしたいかを
常に考え、その方に寄り添えるように
行って行きたいと思っております。

今後とも卓ユニット職員一同よろ
しくお願いいたします。

(山田 直義)

露草ユニット ～誕生日会～



稲沢白寿苑が開設し一カ月が経ち
ますが、利用者様の笑顔に癒され毎日
元気を頂いております。



四月十五日、露草ユニットでは開設
して初のお誕生日の方がいらっしやい
ましたので皆さんでお祝いをしまし
た。その方は、日々の中でどんな小さ
なことでも「ありがとう」と声をかけ
て下さり、穏やかで笑顔の素敵な方
です。誕生日会では、ご本人様の喜ん
でおられる姿や、ご本人様以上の笑顔で
嬉しそうにお祝いをされる皆さんの様
子が見られました。



楽しく笑顔の溢れる時間を皆さんと
作れたこと、そして一緒に誕生日のお
祝いができたことを嬉しく思います。

これからも利用者様との時間を大切
にしなが、笑顔で過ごして頂けるよ
う職員一同努めてまいります。

(向原 美紅)



向日葵ユニット 私の介護感



介護の基本は人権尊重です。

利用者様やご家族様がどんな生活
スタイルを望み、どのような生活を
送っていきたくのかを共に考え、利
用者様の意思を尊重し、寄り添いな
がら気持ちを伝え、スピード重視で
はなく押し付けない、納得してい
ただける介護が大切だと考えます。

プライバシーに関わる支援だか
らこそ、信頼関係の構築に努め、利
用者様の残存能力を十分に生かせ
るような配慮や工夫をし、介護者と
利用者様、それぞれの立場にとって
気持ち安らぐ介護、やさしい介護
が提供できるよう、ケアの心、助け
合いの心、そして真心を持って携わ
り、小さい力がより一層、大きい力
となっていく事を願っています。

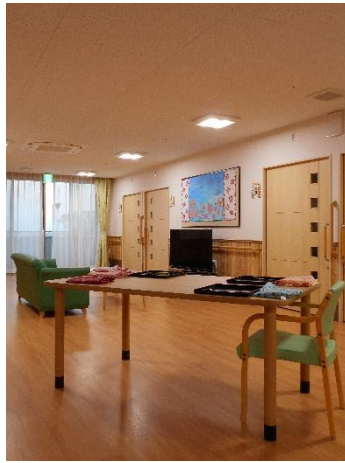
平成から令和へと移り変わる新
たなる年に、幕を開けた稲沢白寿苑
に思いを馳せ、より一層努力を重ね
て参りたいと思っておりますので、今後と
もよろしくお願い致します。

(梅田 恵子)

秋桜ユニット ユニットケアとは



四階秋桜（こすもす）ユニットでリーダーをさせていただいている介護副主任の森と申します。四月一日より稲沢白寿苑がオープンし、ようやくひと月が経過しました。



ユニットケアにおける介護は家庭の延長が基本です。入居者様は様々な事情により、住み慣れた自宅を離れ、家族や親しい友人とも別れ、これまでの生活とは違い新しい環境の中で再び生活を築く事になります。それには大変な精神的負担を伴い、色々な悩み、不安があると思います。そういったニーズに対し一つ一つ職員が共に理解し、安心・安全・家庭的な介護に心がけ、職員からの目線ではなく入居者様の目線を大切にし、日々の小さな

気付きを見落とさず、皆様にとって白寿苑が心安らぐ場所となるよう、常日頃より思っております。

それを踏まえ、居心地の良さや馴染みの関係の構築に取り組み、入居者様それぞれが快適に生活していただける様、ユニット各々の飾り付けや「しづらえ」をさせていただいております。入居当初は緊張からか、職員の介助にも遠慮されているように見受けられた入居者様も、冗談を言われたり要望を口にされるようになる。「ああ、ここでの生活にも少しは慣れてくださってきたのかな」と実感します。まだまだ出来ていない部分もいろいろありますが職員一同協力し合いながら、入居者様一人一人に寄り添い、個々の人生・価値観を損なわない様、可能な限り尊重し、ユニットにおけるケアを作り上げていくよう努力してまいります。



入居者様、ご家族様におかれましても、ご希望、ご要望があれば気軽にお話ししていただければと思っておりますので今後ともよろしくお願い致します。

（森 健一郎）



退職を迎えられた 職員からの手紙

稲沢白寿苑を運営する社会福祉法人白寿苑が最初に開設した施設「犬山白寿苑」において、開設当初から働いて頂いていた介護士の方がこの春定年退職を迎えられました。退職の際に感謝のお手紙をいただきましたのでここでご紹介したいと思います。

道々には桜の花が咲き始め、入学・入社の季節となりました。私も昭和五七年四月に白寿苑に採用して下さり、早くも三六年と長い年月勤務させて頂き感謝の気持ちでいっぱいです。有難うございました。

白寿苑での仕事は私の第2の人生の始まりであり、今では白寿苑のお蔭で仕事させて頂いて良かった、幸せな人生だったと実感させて頂いています。「福祉は人」「人は心」と言いますが、まさに白寿苑の「敬愛」の精神そのものだと思います。私たちは人生それぞれの目標、目的をもって働かせて頂いていますが、一人ひとりの違う生活目標に向かって、又自分の選んだ職業については求められる役割をしっかりと果たし、お役に立てる努力をして行くことが大切だと考えます。

三六年間と長い間お世話になり、白寿苑様のためにお役に立てたのには分りませんが、常に利用者様に心を込めて、温かく接し、利用者様の幸せを願った介護を心掛けて来ました。心を込めた温かい介護は、やがては自分の行く道の幸せに繋がっていると考えます。

白寿苑の仕事に対しての厳しい側面と、利用者様や職員に対しての気配り、心温かい人柄を常に見させて頂き、ここで働かせて頂くことの喜びと誇りを持つことが出来ました。

そしてこんなにも長い間勤務させて頂き、幸せいっぱいです。心より心より感謝申し上げます。

白寿苑の利用者様の幸せ、職員の幸せに向かい、白寿苑が益々発展されることを心より願ひ応援をしています。三六年間本当に有難うございました。

ボランティアさん募集します！

当苑では利用者様との話の相手や、手芸のお手伝い、施設内外の清掃活動などご協力頂けるボランティアさんを随時募集しております。特別な技術や資格は必要ありません。得意な分野や興味のある活動を選んで参加してみてください。詳細等お聞きになりたい方はご連絡下さい。

担当 大沢

ウエス回収ご協力をお願い

当苑では、日々の業務の中で多目的に古着・古布（ウエス）を使用しています。もしご家庭でいらなくなった（衣類であれば着なくなった）古着や古布がありましたらぜひ当苑へお声かけいただきたいと思っております。なお、材質によっては回収できないもの（化繊・ナイロン等）もありますのでまずはお問い合わせいただけますようお願いいたします。



五月予定行事

五月六日	歯科往診
五月七日	嘱託医往診
五月八日	心療内科医往診
五月十日	口腔ケア指導（皇）
五月十一日	嘱託医往診
五月十二日	嘱託医往診
五月十三日	嘱託医往診
五月十八日	嘱託医往診
五月二十一日	割子弁当
五月二十八日	嘱託医往診
五月三十一日	ひばり理美容

《 稲沢白寿苑 》

〒492-8122

愛知県稲沢市冶郎丸元町34番地

- 特別養護老人ホーム(100床)
- ショートステイ (20床)
- デイサービス (30名)

【特養・ショート】 TEL:0587-24-3800(代)

【デイサービス】 TEL:0587-24-3802

【全事業所共通】 FAX:0587-24-3801

E-mail : inazawa@i-hakujuen.or.jp



《 犬山白寿苑 》

〒484-0000

愛知県犬山市字洞田30番地1

- 特別養護老人ホーム(130床)
- ショートステイ(23床)
- デイサービス(46名)
- 居宅介護支援事業所
- 【特養・ショート】 TEL:0568-67-6699(代)
- 【デイサービス】 TEL:0568-67-6645
- 【居宅】 TEL:0568-67-6684
- 【全事業所共通】 FAX:0568-67-8910
- 楽田地区高齢者あんしん相談センター
- 【犬山市委託事業】
- TEL:0568-68-6165
- FAX:0568-68-6166

E-mail : hakujuen@i-hakujuen.or.jp

《 小牧白寿苑 》

〒485-0011

愛知県小牧市大字岩崎字山浦1432番地70

- 地域密着型特別養護老人ホーム(29床)
- グループホーム(18床)
- ショートステイ(10床)
- デイサービスセンター(40名)
- 認知症対応型デイサービス(12名)
- 【特養・ショート・グループホーム】
- TEL:0568-65-6700(代)
- 【デイサービス】 TEL:0568-65-6703
- 【全事業所共通】 FAX:0568-65-6701

E-mail : komakihakujuen@i-hakujuen.or.jp

《 犬山・小牧・稲沢共通 》

HP : http://www.i-hakujuen.or.jp